

新潟大学医学部放射線医学教室 業績 著書 2009 年～2000 年

――2009――

1. 石川浩志：呼吸器症候群（第 2 版）Ⅲ-その他の呼吸器疾患を含めて- Ⅷ 腫瘍性疾患 E. その他腫瘍性病変 肺内リンパ節、別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ No.10、291-293、日本臨床社、2009
2. 末山博男／山本有平 編 悪性腫瘍：局所療法 6. 放射線療法、形成外科に必要な皮膚腫瘍の診断と治療、195-197、文光堂、東京、2009
3. 高橋直也／日本放射線専門医会・医会 Ai ワーキンググループ 編：第 7 章 各施設の実施状況、第 11 章 Ai における放射線診断医の役割、オートプシー・イメージング ガイドライン、80-81、100-101、ベクトル・コア、東京、2009
4. 高橋直也／大友邦 監修、山本正二、塩谷清司 編：第 3 章 症例提示 A. 救急 3 経動脈から脳血管内のガス、4 心、肝、脾、腎のガス像、B. 病死 1 小脳出血、オートプシー・イメージング読影ガイド、56-57、58-59、86-87、文光堂、東京、2009
5. 高橋直也：Ⅲ章 頭頸部 各論 唾液腺と甲状腺、CT・MRI アトラス Update 正常解剖と読影のポイント（Medicina 46 増刊号）、123-128、医学書院、東京、2009

――2007――

1. 高橋直也：メディカルノート画像診断、B 画像診断の実際：3 頭頸部 c 核医学、7 消化管 c 核医学、82-85、217-218、西村書店、2007
2. 松本康男／白日高歩、小林紘一、宮澤輝臣 編：気道をめぐる治療手技 各種インターベンションのすべて、腔内照射、医学書院、2007
3. 笹井啓資／大西武雄、近藤隆、平岡眞寛、松本英樹、宮川清、宮越順二 編：放射線医科学、腫瘍生物学、76-79、学会出版センター、2007

――2006――

1. 岡本浩一郎／細矢貴亮、佐々木真理 編：研修医必携 救急で役立つ CT・MRI、第 V 章 脳腫瘍性病変、169-195、南江堂、2006

――2005――

1. 岡本浩一郎／青木茂樹、阿部修、増谷佳孝 編：新版 これでわかる拡散 MRI、脳腫瘍、230-237、242-247、250-259、秀潤社、2005
2. 岡本浩一郎／土屋一洋、大久保敏之 編：頭部画像診断のここが鑑別ポイント：014 膠芽腫、015 退形成性星細胞腫、016 びまん性星細胞腫、017 大脳膠腫症、018 毛様細胞性星細胞腫、019 多形黄色星細胞腫、020 乏突起膠腫、021 上衣腫、022 神経節膠腫、52-69、羊土社、2005
3. 小田野行男：PET スクリーニング 100、184-191、金原出版、2005
4. 小田野行男：Medical Practice、実地医家のための画像診断実践ガイド ― CT、MRI、PET をいかに日常診療に利用するか：PET 検査、115-128、文光堂、2005
5. 笹井啓資／順天堂大学医学部：順天堂のやさしい医学 がん、がんの治療、77-101、学生社、2005

――2004――

1. 本浩一郎／山口徹、北原光夫 編：今日の治療指針 2004 年版、頭部 CT 正常単純像、頭部 CT 正常造影像、1082-1083、医学書院、2004
2. 斎藤眞理、松本康男／澁谷均、笹井啓資、小久保雅樹 編：放射線治療 専門医にきく最新の臨床、肺癌における腔内照射の適応と効果、144-146、中外医学社、2004
3. 土田恵美子／日本放射線科専門医会・医会、日本放射線腫瘍学会、日本医学放射線学会：放射線治療計画ガイドライン 2004、下垂体腺腫、21-23、日本放射線科専門医会・医会、2004
4. 土田恵美子／日本放射線科専門医会・医会、日本放射線腫瘍学会、日本医学放射線学会：放射線治療計画ガイドライン 2004、聴神経腫瘍、24-27、日本放射線科専門医会・医会、2004
5. 笹井啓資／平井久丸、押味和夫、坂田洋一 編：血液の事典、造血器腫瘍に対する放射線治療法、235-237、朝倉書店、2004
6. 笹井啓資／澁谷均、笹井啓資、小久保雅樹 編：放射線治療 専門医にきく最新の臨床、中枢神経悪性リンパ腫の標準的治療法を教えてください、76-77、中外医学社、2004

――2003――

1. 樋口健史、岡本浩一郎／前原忠行 編：脊椎・脊髄のMRI、4. 脊椎管狭窄症、5. 椎間板ヘルニア、6. 脊椎すべり症と分離症、257-288、南江堂、2003
2. 磯田治夫、岡本浩一郎、三浦克敏／土屋一洋、青木茂樹、平戸純子、森田明夫 編：手術と病理の理解のための頭部画像診断、頭蓋骨腫・頭蓋骨髄腫、254-255、256-257、秀潤社、2003
3. 赤澤宏平、海津元樹、小田純一、岡本浩一郎、尾崎利郎、IT 革命と新潟県、地域中核病院が地域医療で果たす役割：ネットワークと情報技術が創出する遠隔医療モデル、55-68、野島出版、2003
4. 岡本浩一郎：放射線科学、脳血管障害、1-19、メディカル教育研究社、2003
5. 岡本浩一郎／山口徹、北原光夫 編：今日の治療指針 2003 年版、頭部 CT 正常単純像、頭部 CT 正常造影像、1052-1053、医学書院、2003
6. 関裕史：リザーバー療法、側孔型カテーテルの必要性、179-180、南江堂、2003
7. 高橋直也：ダイナミックメディシン 2、5 章画像診断 B 画像診断の実際：3 頭頸部 c 核医学、7 消化管 c 核医学、5-82、5-85、5-217、5-218、西村書店、2003
8. Takeshi Higuchi：perative Treatment of Pelvic Tumors、Normal Anatomy and Magnetic Resonance Appearance of the Pelvis、4-21、Springer-Verlag、2003
9. 岡本浩一郎、樋口健史：脊椎・脊髄のMRI、Ⅲ. 変性・退行性疾患、57-88、南江堂、2003
10. 笹井啓資、伊藤佳菜／押味和夫 編：みんなに役立つ悪性リンパ腫の基礎と臨床、放射線治療、130-137、医薬ジャーナル社、2003

――2002――

1. 岡本浩一郎／青木茂樹、阿部修 編：これでわかる拡散MRI、脳腫瘍、180-187、192-205、秀潤社、2002
2. 岡本浩一郎／多賀須幸男、尾形悦郎 編：今日の治療指針 2002 年版、頭部 CT 正常単純像、頭部 CT 正常造影像、994-995、医学書院、2002
3. 土田恵美子／晴山正人、山下孝 編：臨床放射線別冊「良性疾患の放射線治療」、下垂体腫瘍、16-23、金原出版、2002
4. 赤澤宏平、海津元樹、小田純一、岡本浩一郎、尾崎利郎／仙石正和、中野雅至 編：IT 革命と新潟県 新潟の IT は今どうなっているのか、地域中核病院が地域医療で果たす役割 ネットワークと情報技術が創出する遠隔医療モデル、第3章、野島出版社、2002
5. 笹井啓資／宮崎東洋 編：ペインクリニックが関わる緩和医療、98-104、真興交易医書出版部、2002

――2001――

1. 酒井邦夫(分担)：放射線治療マニュアル(平岡真寛他編)、中外医学社、2001
2. 椎名真、樋口健史(分担)：放射線医学臨床実習書、東北大学出版会、2001
3. 岡本浩一郎(分担)：所見からせまる脳MRI、秀潤社、2001
4. 関裕史(分担)：結節を伴う副腎腫大、フィルムリーディング(9)全身性疾患(編著：西谷弘)、医学書院、2001

――2000――

1. 酒井邦夫(共編著)、伊藤寿介、小林晋一、稲越英機、小田野行男、椎名真、斎藤眞理、木村元政、小田純一、末山博男、岡本浩一郎(分担)：TEXT 放射線医学(改訂2版)、南山堂、2000